

～大洪水時の流域の安全度を向上を目指して～ 名張かわまちづくり一体型浸水対策事業（Ⅰ期）起工式を開催

R1.12.15

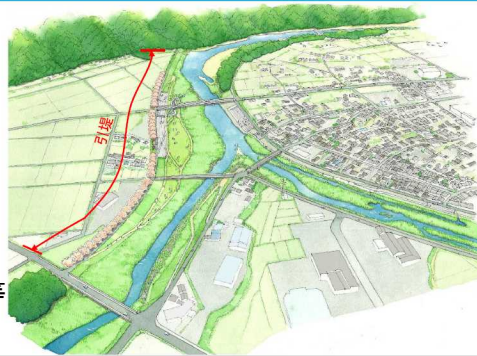
～木津川上流河川事務所～

名張かわまちづくり一体型浸水対策事業では、川を活かした地域づくりの核となる名張川引堤及び河道掘削を推進し、木津川上流域ダム群による洪水調節と河道流量との役割分担を見直すことにより、大規模洪水時の流域の安全度を向上させます。

この度、工事着手できる環境が整ったため、地元の方々を初め約300名で事業の起工を祝う「名張かわまちづくり一体型浸水対策事業（Ⅰ期）起工式」を行いました。

概要

名張かわまちづくり一体型浸水対策事業 完成イメージ図



日時：令和元年12月15日（日）13:30～15:00
場所：名張市左岸黒田地区引堤予定地
主催：国土交通省近畿地方整備局、名張市
出席者：約300名
（議員、名張市長、地元関係者、行政関係者等）

【同時開催】賑わいイベント

◎鏡開き、地元ステージ、工事車両の乗車体験コーナー等

起工式会場



オープニングイベント

地元保育園児による「川と生き物」をテーマにしたお遊戯

鍬入れ式

名張かわまちづくり一体型浸水対策事業（Ⅰ期）の起工を祈念して国会議員、県副知事、県議会議員、商工会議所会頭、市長、水国局長、整備局長、地元小学生による鍬入れを実施。

【主催者挨拶】



【事業概要説明】



期待のメッセージ

地域の皆様から本事業に期待することをビデオメッセージにて紹介

【来賓祝辞】



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 木津川上流河川事務所
〒518-0723 三重県名張市木屋町812-1 TEL:0595-63-1611



同時開催賑わいイベント



地元保育園児による演奏

黒田区獅子舞

鏡開き



地元関係者、来賓、主催者による鏡開き



工事車両の乗車体験コーナー

ICT技術を導入した重機の展示、試乗体験